



### 【北海道会場】（参加者29名）

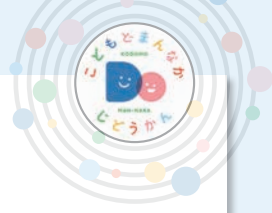
乾杯の発声後、美味しい料理に舌鼓を打ちながら、分科会の内容の続きで盛り上がるグループや、全国各所の児童館・児童クラブの運営方法の違いについて話をするグループ、札幌・北海道のグルメや観光名所などを共有するグループなど、この日に初めて会ったとは思えないくらい盛り上がり、熱く楽しい交流会となりました。

あまりにも楽しすぎて、用意していたくじ引きをするのを忘れ、最後の乾杯の時にすることに…。

最後に乾杯をして会を閉めるのは北海道だけということも、全国の人に驚かれ『ご当地あるある』でした。



北海道外から参加のみなさまに盛りあげていただきました！



## 【東京会場】（参加者66名）

会場近くのお店に移動をして、交流会を開催しました。

ご当地グルメペアゲームでパートナーを見つけ自己紹介、グループでひらがなを集め、いろいろなワードを作り盛り上がりました。

会場内をゲームを通して所狭しと動き回り、多くの方と交流を楽しむことができました。

東京会場ということで参加賞は東京2020のオリンピックグッズ!!

交流の輪が広がり、あっという間で有意義な時間でした。



## 【北信越会場】（参加者46名）

地域の子どもたちによる“もりあげ隊”と“ウクレレ隊”（ぶっつけ本番！）の演奏ではじまった交流会。参加者全員で「にじ」を歌い、心ひとつにスタート！

今回の交流会のテーマは「五感！」地元の食材を使った食“ごっつお”を当てる“王国格付け”や“にいがたゲーム”など、児童厚生員ならではのアイデアが詰まったレクリエーションで盛り上がりました。

テーブルの席札や使用したアイテムには、子どもたちのアイデアがいっぱい！手作り感あふれる、あたたかい雰囲気の間となりました。新潟県内と県外の参加者でのお土産交換タイムもあり、時間も忘れ…全国の仲間と交流を深めました。

（なんと4時間超え！）さらに月を見ながら、もっと語らナイト☆たき火を囲んでほっこりタイムで夜遅くまで語り、こども自然王国で大人の修学旅行を満喫しました。



## 【関西会場A】（参加者23名）

「居心地の良い児童館・児童クラブにしていこう！」と分科会で決意をしたその後も、「居心地の良い場所にしよう！」とその思いは続いていました。

関西A会場の交流会のテーマは、「みんなでつくる交流会！」参加者が食材を買出しに行き、それを持ち寄ってテーブルを囲みました。京都のおすすめグルメだけでなく、福井や長野、三重のグルメもあり、会話も弾みました。交流会の中では、ドラムサークルの方々によるセッションや、けん玉、トランプ、射的などの遊びが展開され、大いに盛り上がりました。

最後には、運営委員の演奏に合わせて、童謡「にじ」を参加者で歌い、心をひとつに会を締めくり、居心地の良い交流会となりました。



## 【関西会場B】（参加者54名）

イルミネーション輝くハーバーランドを皆でそぞろ歩いていると、なんと、サプライズでメリケンパークに花火が！（仕込んでません！）しばし見とれてから、会場へ。

札幌やさぬきのご当地グッズや「神戸元町老祥記の豚まん10個進呈券」など、全員に何かお土産が当たる福袋？あり、予定になかったジャンケン勝ち抜き戦あり、あちこちで熱く児童館・児童クラブを語るグループあり、スタッフまで本当に楽しい交流会となりました。





## 【四国会場】（参加者27名）

四国会場は『こどもまんなか社会の「切り札」こそ児童館！！～子どもの居場所を再考する～』をテーマに時間いっぱい話したものの、まだまだ話し足りない！分科会の熱気をそのままに交流会という名の延長戦（！？）がスタートしました。

美味しい料理の数々とお酒に箸も話も止まりません。通常とは違う秘密の方法で作る店主自慢のローストビーフは高タンパク且つ低カロリー。お店も貸し切りだったので、カロリーも周りの視線も気にすることなく、こどもまんなか談議に花を咲かせました。それでもまだ話が尽きることなくタイムアップ。この続きは愛媛大会で…と誓い合い、お店を後にしました。

次回の愛媛大会の交流会もご期待ください！



## 【沖縄会場】（参加者22名）

盛大な交流会というより、それぞれのテーブルで食べ飲みしながら、大会のことや児童館のこと、仕事以外の話題で会話も弾み、県内児童館職員がここ数年、このような機会がなく、さらに県外の参加者の皆さんの参加もあり、和気あいあいとゆんたく（おしゃべり）で盛り上がりました。

分科会はもちろん大事な学びの場ですが、交流会の場も仲間の繋がりに最も重要な時間となりました♪

